Nuclear Skills Plan

ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE





英国の次世代が原子力分野でのキャリアを選択できるように

ダニエル・クーパー / 英国政府
エネルギー安全保障・ネットゼロ省

原子力分野の人材

英国は、強靭な将来のエネルギーシステムを実現し、国家安全保障を維持し、経済的繁栄を促進できるよう、
民生・防衛の両面にわたり原子力部門を成長させるとする野心的な目標を掲げている。

96,000

民生・防衛両面にわたる現在の
原子力関連人材数*

24,000

2030年までに同分野で
新たに必要となる職務数*

22%

原子力分野の人材に
女性が占める割合*

31%

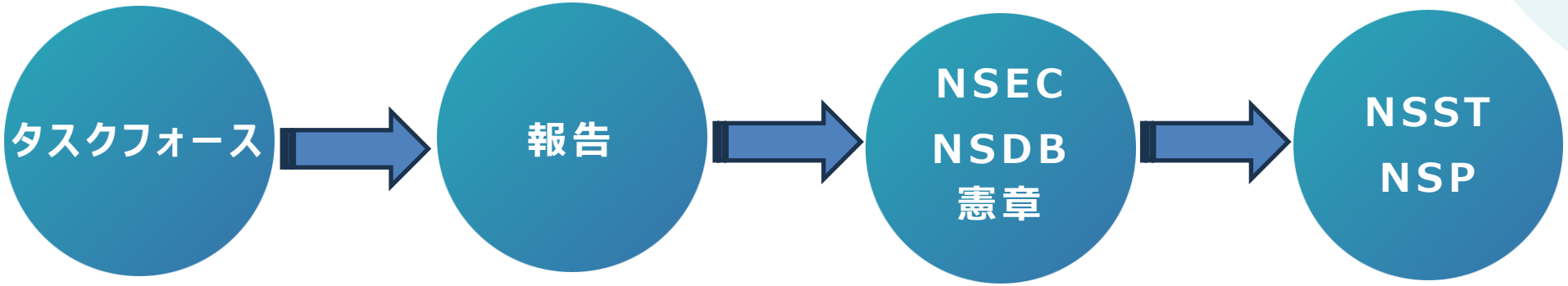
原子力分野の人材に
50歳以上が占める割合*

＊データは「2024年原子力人材調査」から引用

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE

問題解決に向けて

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE



問題はないか？
原子力分野での野心的目標を達成するため、業界は何をすべきか？

問題の大きさ
2030年までに8万3000人～12万3000人
＋
注力すべきこと
獲得
定着
業務支援

主導連合体
（ガイディング・コアリッション）
＋
統治（ガバナンス）
＋
行動（ビヘイビア）

プロジェクトチーム
＋
原子力スキル計画
（NSP）
＋
目標

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE



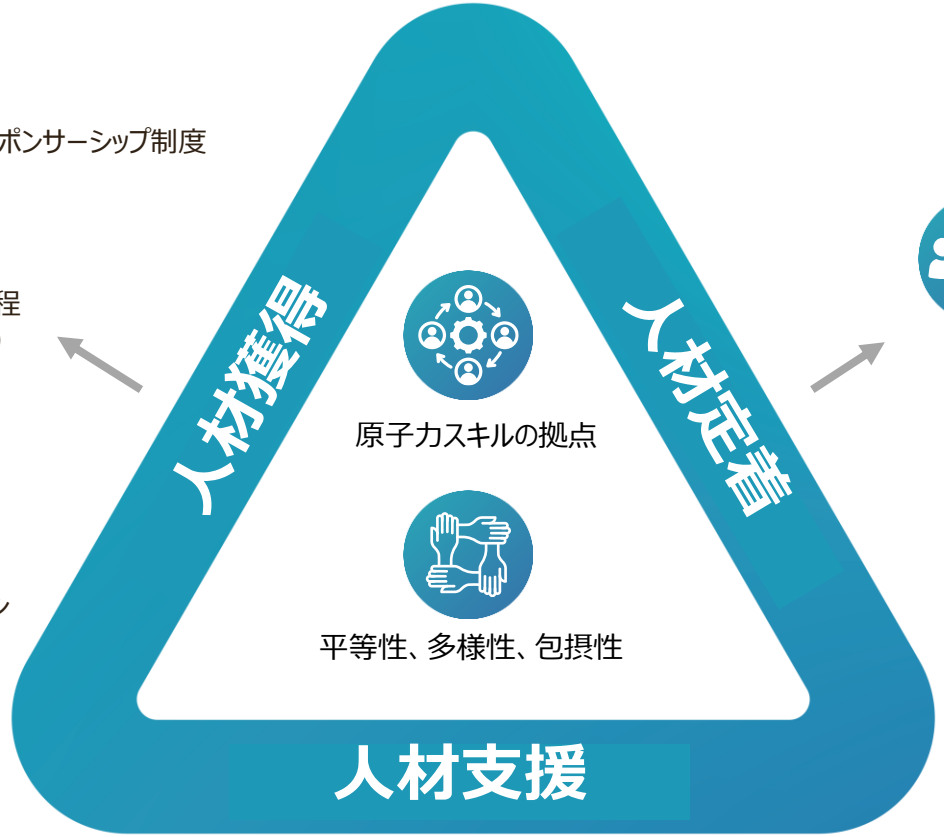
「我々は、意欲に溢れ、その価値を認められ、インスピレーションに満ちた、多様かつ包摂的な人材を育成することで、ともに原子力分野における国家的な能力を構築してまいります。これにより、国家安全保障とエネルギー・レジリエンスにおける英国の優先課題の達成を目指します。」

原子力スキル憲章

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE

原子力スキル計画
プロジェクトごとの目標

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE



- 原子力分野の奨学金
- スポンサーシップ制度
- キャリアポータル (Destination Nuclear)
- 博士課程（PhD）
- 大卒者
- 実習生
- キャリアチェンジ希望者
- 全国的な広報キャンペーン (Destination Nuclear)
- 人材交流

- 需給モデリング
- プロバイダー調整組織
- 教育提供ネットワーク
- 教師養成および奨学金制度
- 教育への業界専門家の投入
- データとエビデンス
- 職種、キャリアパス、カリキュラム

プロジェクトごとの目標：**獲得**

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE

スポンサーシップ制度

原子力分野の奨学金

博士課程
（PhD）

キャリアポータル
(Destination Nuclear)

実習生

大卒者

全国的な広報キャンペーン
(Destination Nuclear)

キャリアチェンジ
希望者



人材獲得



実習生および卒業生

- 業界の需要を満たすべく、我々は原子力分野でのキャリアにつながる道を拡充
- 2024／2025年度から2025／2026年度において、NSEC組織は、2,000人以上の大卒者と4,000人以上の実習生を雇用
- すでに、さらなるスポンサーシップ、奨学金、インターンシップが、原子力分野の専門家を目指す人々を経済面・職業面から支援

原子力分野の奨学金

- 2025年に立ち上げた原子力奨学金制度は、社会経済的に恵まれない環境にある卒業生に対し、生活費を支援
- 2024/25年度には33件の奨学金が支給され、2025/26年度には、重要なスキルに対する需要に応えるべく、さらに20～30件の奨学金支給を予定

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE

人材獲得



キャリアチェンジ希望者

- 中途採用者向け、とりわけ重要なエンジニアリング職種を対象とした研修プログラムを開始
- 2024年に「放射線防護」および「プロジェクト計画管理」に関するプログラムが順調に展開したことを受け、2025年にはプログラムを拡大し、「エンジニアリング」、「溶接」、「セーフティケース」の各コースを追加
- これらのプログラムは、原子力業界全体における11の重大なスキル不足を直接解消するもの
- さらに、この取り組みを拡大し、原子力分野の内外からどのように人材を採用・育成し定着させていくかを検討中

スポンサーシップ制度

- 2024年に立ち上げられたニュークリア・スポンサーシップ制度は、最初の2期にわたり、社会経済的に恵まれない環境にある49名の奨学生を支援
- 雇用主の支援により、学生は学費全額の支援を受けて学位を取得できるほか、夏季インターンシップ、追加の給付型奨学金を受けられ、卒業後の就職も補償される
- 今年は10名の学生を支援予定

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE

Destination Nuclear（デスティネーション・ニュークリア）

Destination Nuclear（ デスティネーション・ニュークリア）は、原子力分野における熟練した人材を獲得し定着させることを目的とした、6年間にわたるコミュニケーション・キャンペーンである。

今後12か月間、本キャンペーンはテレビ、ラジオ、デジタルゲーム・プラットフォームなどを通じて展開を続け、幅広い視聴者層に向け原子力関連キャリアに関する認知度を高めていく。

このキャリアポータルでは、求職者と仕事の機会をより密接につなぐための新機能を継続的に展開し、さらに原子力サプライチェーンにも参画を広げ、就ける職種の幅を拡大している。

2026年8月1日時点の効果

473,000
ポータルで閲覧された求人

64,000
「応募」ボタンのクリック数

27,000
終了した求人広告





Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE

次世代の技術スペシャリストを支援



- 原子力分野の技術力を支える高度な科学・工学の専門人材基盤は脆弱な状況にあり、現在活躍する高度な専門知識を有する専門家の多くが、今後10年以内に退職する見通しである。
- 博士課程修了者は、次世代の専門分野の専門家および技術専門家を早期に育成するための人材として位置づけられた。
- 原子力スキル計画では、コホート型の博士課程教育による人材育成規模を4倍に拡大するという意欲的な目標が掲げられた。

これまでの歩み：

2024年～2025年

- 核分裂分野の博士課程に対する政府の追加投資（290万ポンド）により、新たに21名分の博士課程学生向け助成枠を確保。

2025年～2026年

- 原子力スキル計画を通じて510万ポンドを確保し、既存の原子力分野博士課程養成センターである SATURN と Nuclear Energy Futures を支援し、新たに55名分の博士課程学生枠を支援。

2026/2027年～2029/2030年

- 3月、原子力分野に特化した博士課程支援プログラム（Doctoral Focal Award）に対し6,560万ポンドを交付。本プログラムは産業界からの同額の資金拠出（マッチングファンド）を受け、英国研究・イノベーション機構（UKRI）を通じて実施。この投資により、新たに7つの博士課程研修プログラムが支援される。
- 今後4年間の入学者受け入れを通じ、これらのプログラムは英国内の各大学において、500名以上の博士課程学生を育成することになる。

Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE

リソース

原子力スキル計画の
LinkedInページをフォローして、
最新情報やイベント情報を
チェックしよう

ウェブサイト
nuclearskillsplan.comを
ご覧ください



Destination Nuclearを広め、
支援しよう

Destination Nuclear Portal
サイトで、実習生や新卒者の就
職を後押し

ご質問はありませんか？



ご静聴
ありがとうございました



Nuclear Skills Plan
ATTRACT ◦ RETAIN ◦ ENABLE